

学科名	声優・演劇科
コース名	声優コース
授業科目	アナウンスⅠ
必選	選
年次	2年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	60
単位数	2
担当教員	菊池正美
実務経験	有
実務経験職種	声優
授業概要	対応力、瞬発力を身につけ、マイク前に慣れ余裕をもって声を発することができるよう、色々なタイプの台本を使用する。とにかく声を出してアナウンス、声優に必要な能力を高める。
到達目標	臨機応変に対応できる瞬発力、対応力を身につけ、スタジオ内に入ってからマイクワーク、マナーを意識せずにやれるよう余裕をもって原稿に臨めるようにする。
授業方法	授業内で配布する原稿を黙読、音読を行い、どのように読むか原稿に各々印を入れていき、マイク前で各回発表していく。
成績評価方法	小発表 50% 課題毎の発表による評価 成果発表 40% 各課題の最終発表による評価 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度により評価
履修上の注意	授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない
教科書・教材	その都度授業内で原稿、台本を配布する

授業計画	
第1回	自己PR。名前を言う大切さを覚える。
第2回	アナウンス、アフレコの説明。 アナウンス、アフレコの流れ、チェックのやり方に慣れる。
第3回	オーディション原稿の実践① オーディション原稿を読み、度胸と対応力を伸ばす。
第4回	オーディション原稿の実践② ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読み、対応力を伸ばす。
第5回	オーディション原稿の実践③ ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読み、自分の声を聞く。
第6回	オーディション原稿の実践④ ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読み、自分の声を聞く。
第7回	オーディション原稿の実践⑤ オーディション原稿で収録を行う。
第8回	オーディション原稿の実践⑥ 収録したものを聞き、振り返り。
第9回	オーディション原稿の実践① オーディション原稿を読み、度胸と対応力を伸ばす。
第10回	オーディション原稿の実践② ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読み、対応力を伸ばす。
第11回	オーディション原稿の実践③ ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読み、自分の声を聞く。
第12回	オーディション原稿の実践④ ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読み、自分の声を聞く。
第13回	オーディション原稿の実践⑤ オーディション原稿で収録を行う。
第14回	オーディション原稿の実践⑥ 収録したものを聞き、振り返り。
第15回	まとめ